

[研究課題名]

「遺伝子関連情報を基軸にした効率的免疫抑制管理による
革新的長期管理ロジック開発」における「HLA 抗体検査実態調査」の二次調査

[研究責任者]

水戸医療センター 臓器移植外科 湯沢 賢治

[研究の概要]

臓器移植を受けた患者さんは移植された臓器に対する拒絶反応を防ぐため免疫抑制薬を服用しています。それでも移植された臓器に対する抗体が出来ることがあり、これが長期的に移植臓器に障害を与えることがわかってきました。この抗体検査は 2018 年に保険で認められました。患者さんに抗体が検出された場合、治療することによりどのくらい臓器の障害を改善することができるか分かっていません。これを調査するために本研究を行います。調査の結果で更に移植臓器が長く機能するような方策を検討することとしています。

[研究期間]

2021 年 12 月 8 日～2023 年 3 月 31 日

[問い合わせ先]

国立病院機構水戸医療センター 臨床研究部部長 湯沢 賢治
電話 029-240-7711 FAX 029-240-7788